

プレスリリース

今年で40周年を迎えるロレックス賞の選考委員が決定

著名人による選考委員会が世界を変えるパイオニアを選出

2016年1月25日

ロレックスは今年で40周年を迎えるロレックス賞の10名の受賞者を選考する選考委員として著名な科学者、環境保護専門家、イノベーターと探検家の名前を発表しました。

国際的な社会貢献プログラムであるロレックス賞は2016年に設立40周年を迎え、これまでに、「より良い世界を作る」という一つの目的のために世界中できわめて独創的なプロジェクトに取り組む130人のパイオニアを支援してきました。

オリンピック金メダリスト、ノーベル賞受賞者、有名な水中写真家、ベストセラー作家でもある宇宙飛行士などが名を連ねる選考委員は、2016年4月にジュネーブに集まり、人類の知識と福利を向上させるための革新的なプロジェクトに取り組む受賞者およびヤング・ローリエイツをそれぞれ5名ずつ選出します。

2016年度のロレックス賞には、144か国から2,322名の応募がありました。このプログラム設立以来、初めてアフリカからの応募が最も多く(24%)になりました。

ロレックス オイスターの発売50周年を記念して、1976年に設立されたロレックス賞は「科学と医療」、「応用技術」、「探検と発見」、「環境」、「文化遺産」の5分野において人類の知識を深める情熱と不屈の精神を持つ人々を支援しています。2009年には、プログラムの枠を広げ、「ヤング・ローリエイツ」部門を創設しました。

応募されたプロジェクトは、その実現可能性、独創性、人々や環境への継続的な影響、そして何よりも応募者自身の企業家精神に基づいて評価されます。ロレックス賞受賞者には10万スイスフラン、ヤング・ローリエイツには5万スイスフランがプロジェクト遂行のための助成金として授与されます。

2016年度の選考委員は次の方々です：ガーダ・アメール氏（電気技師 / エジプト）、アンチュ・ボエチウス氏（海洋生物学者 / ドイツ）、マリア・エミリア・コリア氏（持続可能性分野のリーダー / コロンビア）、デビッド・デュビレ氏（水中写真家 / 米国）、マーカス・デュ・ソートイ氏（数学者、科学コミュニケーター / イギリス）、デビッド・エドワーズ氏（医用生体エンジニア / 米国）、クリス・ハドフィールド氏（宇宙飛行士 / カナダ）、ステファン・ヘル氏（物理学者 / ドイツ）、セジェネ・ケレム氏（農学科学者 / エチオピア）、ヨハン・オラフ・コス氏（社会起業家 / ノルウェー）、ローヒニー・ニレカニ氏（慈善活動家、社会起業家 / インド）、ジョセフ・J.Y. サン氏（胃腸科専門医、大学副総長 / 香港）

「ロレックス賞が40周年という節目の今年に、素晴らしい選考委員の皆さまをお迎えし、長きにわたるこの国際的な社会貢献プログラムの受賞者選考にあたっていただけることを嬉しく思います」と、ロレックスの社会貢献活動の責任者であるレベッカ・アーヴィンは話します。

「応募者の統計データは今後十分に精査されます。このデータは発展途上国における起業家精神の高まり、私たちの生活に対する革新的テクノロジーの重要性、ますます向上する女性の力など、今日の世界全体の様相を映し出すものです。」

2016年11月に、ロサンゼルスで開催される40周年記念式典で10名の受賞者が発表され、賞が授与されます。

2016年度ロレックス賞選考委員

ガーダ・アメール (エジプト)：電子工学の分野で数多くの実績を上げ、社会・経済開発提唱者としての先駆的な仕事で国際的にその名を知られています。「世界で最も有力なアラブ女性100人」のうち一人にも選出され、アラブ科学技術財団 (Arab Science and Technology Foundation) の副理事長を務めています。

アンチュ・ボエチウス (ドイツ)：大西洋に生息する生物の研究に貢献してきた海洋生物学者。彼女はブレーメン大学で地球微生物学の教授を務める一方、ブレーメンのマックス・プランク海洋微生物研究所と、ドイツ・ブレーマーハーフェンのアルフレート・ヴェーゲナー極地海洋研究所の深海生態系・技術共同調査グループの2つの機関でリーダーを務めています。

マリア・エミリア・コレア (コロンビア)：持続可能性の分野におけるリーダーで、ビジネスは持続可能な開発のための力となるべきであるというコンセプトを推進しています。彼女はビジネスの力で社会・環境問題を解決する企業を支援する、ラテン・アメリカの起業家による活動団体、Sistema Bの共同設立者で「振付師」でもあります。

デビッド・デュビレ (米国)：世界で最も有名な水中写真家の一人でナショナル・ジオグラフィック社の写真家であるとともに、探検家、環境保護写真家の先駆け、海洋生物研究家、そして海洋生物生息地保護の活動家でもあります。彼は受賞作、『水の中の光と時間』をはじめとする多数の書籍を寄稿編集、執筆しています。

マーカス・デュ・ソートイ (イギリス)：イギリスを代表する科学者のひとり。イギリスの主要な新聞での記事、BBCラジオやテレビ番組、書籍の執筆を通して数学の魅力を広める活動で世界的に知られています。彼は、現在オックスフォード大学ニューカレッジのフェローでもあり、2008年より、科学啓蒙のためのチャールズ・シモーニ教授職に就任しています。

デビッド・エドワーズ (米国) : 技術の進歩への貢献で知られる化学エンジニア。ハーバード大学で医用生体工学を実践する教授で、先駆的な薬品の輸送方法や、パリのLe Laboratoireでの芸術家と科学者のコラボレーションを通して学ぶ新しいアプローチなど、多くの革新的な試みを行ってきました。

クリス・ハドフィールド (カナダ) : 宇宙飛行士、エンジニア、空軍パイロット、そして作家でもある彼は、宇宙をより身近なものにするために、歴史に残る3度の宇宙旅行と2,600回の地球周回の様子をソーシャルメディアで発信し、科学と宇宙の驚異を何百万人もの人々に伝えてきました。また、彼はカナダ人として初めて船外活動を行った他、カナダ人初の国際宇宙ステーションの船長も務めました。

ステファン・ヘル (ドイツ) : ルーマニア生まれのドイツ人物理学者。超高解像度の蛍光顕微鏡を開発し、2014年にノーベル化学賞を受賞。2002年よりマックス・プランク生物物理化学研究所の所長となり、ナノバイオ化学部門を創設しました。また、彼はハイデルベルクにあるドイツ癌研究センターの「光ナノ顕微部門」リーダーも務めています。

セジェネ・ケレム (エチオピア) : 植物分子生理学を専門とする農学科学者。環境に優しい食用作物の生産という難題を科学で解決するために情熱を注いでいます。数十年にもわたり、アフリカ内外で世界有数の研究所の責任者を歴任し、最先端の科学を応用してきました。彼女は、現在ケニアのナイロビにあるアフリカ最大の昆虫研究機関、国際昆虫生理生態学センター (ICIPE) の所長を務めています。

ヨハン・オラフ・コス (ノルウェー) : オリンピックで4個の金メダルを獲得し、社会起業家としても国際的に知られている彼は、自身を偉大なアスリートへと導いたスキルと決断力を生かし、スポーツと遊びを通して世界中の恵まれない環境にいる子供たちの成長を支援する民間の人道支援組織、Right To Play Internationalを設立しました。

ローヒニー・ニレカニ (インド) : 水質保全から教育、環境持続性の分野における先駆的な取り組みで広く認められており、自身の富をインド全土に向けた慈善事業のために活用しています。その一つに、自らが代表を務め、7,000を超える村々で水衛生プロジェクトを実施している財団「アルギヤム」があります。

ジョセフ・J. Y. サン (香港) : 香港中文大学の副総長ならびに学長であり、世界的に有名な胃腸科専門医として、その先駆的な研究で高い評価を得ています。著名な大学副総長である彼は、ホリスティックな教育の重要性を訴えています。2003年にはSARS撲滅への多大な貢献が認められ、タイム誌の「アジアのヒーロー」に選出されました。

2016年度ロレックス賞応募者データ

- ▶ 応用技術分野のプロジェクトの割合は**2014年の18%から27%に上昇**
- ▶ 応募者の**26%**は環境分野のプロジェクト
- ▶ 応募者が最も多かったのは、**米国、インド、ナイジェリア、ブラジル、エジプト**の5か国
- ▶ 女性応募者の割合は**33%**
- ▶ 最年少の応募者：**19歳**
- ▶ 最高齢の応募者：**87歳**

ロレックスのフィランソロフィー活動

ロレックス賞とメンター&プロトジェ アート・イニシアチヴは、ロレックス・インスティテュートが運営する国際的な2大フィランソロフィー・プログラムです。ロレックス賞は世界初の防水腕時計であるオイスター・クロノメーターの誕生50周年を記念して1976年に設立されました。この賞は、人類と地球のために大きな課題に挑戦する世界中の人々を支援することを目的としています。メンター&プロトジェは建築、舞踏、映画、文学、音楽、舞台芸術および視覚芸術分野で、新進気鋭のアーティストとその分野の第一人者を結びつける取り組みです。このプログラムは、優れた芸術的才能を次世代に受け継いでいくことを目的としています。両プログラムとも、ロレックスというブランドの代名詞であるビジョン、独創性、そして卓越性を体現する人々の活躍を後押しすることを目指しています。

ロレックス賞の詳細については、rolexawards.comをご覧ください。

問合せ先：

Anne-Sophie de Guigné

(アン=ソフィー・ドゥ・ギニエ)

The Rolex Awards for Enterprise

Tel. : +41 22 302 22 00

Tel. : +41 22 302 76 88 (直通)

anne-sophie.deguigne@rolex.com